

3月の親子プレイステーション

火曜日の10時から11時30分頃まで開催します！
就学前の子どもと保護者が対象です。遊びにきてね♪

14日(火) 閉講式

※今年度最後のプレイステーションです。
ぜひ遊びにきてくださいね♪

※新型コロナウイルスの感染拡大状況により、
開催内容が変更になる場合がございます。



金よう茶屋

3月10日&24日

★11:30~開催予定!!

どなたでもご参加いただけます。ぜひお越しください!



移動図書館

3月2日(木)
10:30~11:00

コミセン駐車場に來ます!
ぜひご利用ください!【近江八幡図書館 32-4090】



火災に注意!!

昨年末、日吉野東自治会にて民家火災があり、
初期消火により被害を最小に抑えたとして、地域住
民の3名の方に近江八幡消防署から感謝状が贈ら
れました。

まだまだ乾燥が厳しい季節ですので、暖房器具
や調理器具等の火気の取扱いには充分注意しまし
ょう。特に就寝時や外出前には消火の確認をし、火
の用心に努めましょう。

一緒にバレー しませんか??

「最近運動不足で…体を動かしたいな～」と感じて
いる方、私達と一緒にバレーボールを楽しみませんか?
未経験者大歓迎!男性も女性も、みんなでわいわい楽
しく運動しましょう★

- 毎月第3土曜日19:30~21:00
- 会場：八幡西中学校 体育館
- 当日飛び込み参加OK!
- 対象：高校生以上

いつでもお越しください!
ご参加をお待ちしています♪ 【桐原バレー】



桐原まち協だより

発行：桐原学区協働まちづくり協議会
総務広報部会
3月号 2023(令和5年)
TEL 33-3535 FAX 33-3569



桐原まち協やスポ協から
応援に駆け付けました。



**桐原チーム
富士宮駅伝 出場!**

2月12日、近江八幡市の夫婦都市である静岡県富
士宮市にて『第73回富士宮駅伝競走大会』が開催
され、近江八幡駅伝競走大会で学区優勝した桐原チ
ームが近江八幡市代表として出場いたしました。
コロナ禍の中止をはさんで三年ぶりに開催。富士宮
市役所を発着点に白糸の滝で折り返し、全6区間
32.7km・標高差370mの難コースを、桐原チームは
6区間すべてタスキを繋ぎ健闘しました。
当日は、時折雨がばらつき寒い日になりましたが、一
般・高校生・中学生まで計179チームが出場した大
きな大会の中、桐原チームは一般の部28位・総合41
位と奮闘しました。選手の皆さまお疲れさまでした。

駅伝ランナー募集中!!
今後桐原チームで走って下さる方を募集しています。
ご興味のある方は桐原コミセンまでお問合せ下さい。



江州音頭に 親しみましょう!!

郷土の芸能である『江州音頭』、踊れる
方も踊り方に自信がない方も大歓迎です!
みんなで楽しく踊りましょう!!

2023年3月18日(土)14:00~
桐原小学校体育館

講師：櫻美家 天勝さん
櫻川 貴美若さん
持ち物：上靴

- マスク着用・消毒・検温にご協力ください。
 - 当日体調が優れない方は参加をお控えください。
 - 感染症拡大状況により中止になる場合がございます。
- お問合せは桐原コミセン(33-3535)まで

寄贈

トータルファッションきた
がわ様より、今年も新入生に
帽子の校章、ドッジボール、
タオルをたくさんいただきま
した。ここにお知らせし御礼
にかえさせていただきます。
ありがとうございました。
桐原小学校・桐原東小学校



桐原東小学校

桐原小学校

○桐原コミュニティセンター 3月の休館日 ※7日(火)は調整休、21日(火)は祝日です。
5日、6月、7(火)、12(日)、13(月)、19(日)、20(月)、21(火)、26(日)、27(月)
○夜間開放会議 3月24日(金)★毎月第4金曜日に開催します。
19:00から桐原コミュニティセンターで4月分の体育施設利用調整をします。
○桐原コミュニティセンターおよび桐原社会体育施設
4月分の施設利用申込みは、3月1日(水)9:00から受付を行います。

心配ごと(困りごと)相談窓口
☆3月22日(水)
時間 9:00~12:00
場所 桐原コミュニティセンター
民生委員児童委員協議会

徳島県上勝町視察研修 葉っぱビジネスでお年寄が活躍する町 ゼロウェイスト宣言でゴミゼロを目指す ~人口1500人の四国で一番小さな町を訪ねて!!~

面積の88%が山林で、高齢者の割合が50%を超える高齢化比率が高い町で、1986年に4人で始めた『つまものビジネス』で一躍有名になった町です。現在年商2億6000万円・全国シェア80%・年収1000万円を稼ぐ人もいます



★タブレットで市場の状況確認や注文取り等を行っている（80代が活躍）



★ゴミ分別の拠点ゼロウェイスト

この町で問題になったのがゴミ処理でした。

1998年まで野焼きでゴミを燃やしていましたが県からやめるよう求められ小型の焼却炉を2基設置しました。しかしダイオキシン問題で1基が使用できなくなり僅か3年で閉鎖、そこからゴミを徹底分別して焼却ゴミをゼロにする『ゼロウェイスト宣言』を行い現在に至ります。ゴミゼロ達成率は現時点で80%、残る20%は埋めるもの燃やさなければならぬものですが、大学や企業と連携して残る20%をゼロにする努力が続けられています。桐原学区も取り組んでいる省エネ・脱CO2を更に推進し、ゴミ問題にも取組みを広げていかなければならないと感じた視察でした。

〈省エネ脱CO2のまちづくり推進委員会〉

環境推進協議会 研修会 近江八幡 エネルギーセンター



1月27日、竹町にある『近江八幡エネルギーセンター』にて研修を行いました。研修室でセンター長のお話と施設紹介映像を見た後、施設内を見学しました。リサイクル施設では不燃ゴミ・粗大ゴミ・缶・ペットボトルなどの品目をリサイクルしやすいように処理します。熱回収施設では最大1日76tのゴミの焼却が可能です。焼却時の熱エネルギーは蒸気タービン発電機によって電気に変えて、施設内の電力を賄います。また、隣接する健康ふれあい公園の温水プールに熱を供給するなど、エネルギーを循環させて省エネ化を実現しています。



廃棄物も分別することで資源になります。ゴミ分別の大切さを改めて感じた研修となりました。

〈桐原学区環境推進協議会〉

寄付

日吉野町の澤田様からお米30kgのご寄付をいただきました。大森町の方から1万円のご寄付をいただきました。きりっ子食堂にて使わせていただきます。ありがとうございました。

訃報

平成23年度桐原コミュニティセンター長を務められた、福原修太郎さん（池田本町虹の町自治会）が、1月27日に逝去されました。体育振興協会やソフトボールチームでの活動など、熱心に取り組んでおられました。謹んでお悔やみ申し上げます。

桐原小学校だより



心豊かでたくましく
夢に向かって共に伸びる桐原っ子

5年生フローティングスクールへ



2月9日（木）、1月の大雪で延期になっていた5年生フローティングスクールが実施されました。北里小学校の5年生と学習船「うみのこ」に乗船、琵琶湖大橋港を出港しました。冬の琵琶湖の景色を楽しんだり、プランクton観察など琵琶湖について学んだり、改めて滋賀県そして琵琶湖のすばらしさを感じた一日となりました。



民生委員児童委員さんとの懇談会を行いました

2月15日（水）、早朝から桐原学区の民生委員児童委員の皆さんが挨拶運動に来てくださり、その後、懇談会をさせていただきました。懇談会の中では、地域でも挨拶をしてくれる子が増えていることや、「登下校の見守りをしてください、ありがとうございます。」とお礼を言ってくれる子もいて嬉しいと話していただきました。地域でも子どもたちの成長を見守ってくださり、ありがとうございます。

保護者の皆様、地域の皆様、今年度も「共に伸びる」桐原小学校にご支援・ご協力をいただき本当にありがとうございました。4月からどうぞよろしくお願いいたします。



桐原東小学校だより

学校教育目標：手をつなぎ 心ゆたかで たくましい子



校舎に入ってくる風が、春の薫りを連れてきます。今年度も、残すところあとわずかとなりました。この一年間を振り返ってみますと、たくさんの方々の温かさに包まれ、支えられてきた毎日でした。子どもたちの学習でご支援いただいた方々をはじめ、登下校時で子どもたちの安全確保に努めてくださった方々や朝の読み語り、休み時間のボランティア活動など、紹介しきれないくらい保護者の皆様や地域の皆様方に、多くの場面で支えていただきました。ありがたいことだと感謝の気持ちでいっぱいです。



その中で、3学期は、校内書初め展や版画展を開催し、全校で友だちの作品や他学年の作品を見るという取組を行いました。作品一つ一つから、子どもたち一人ひとりの成長や学年としての成長を感じることができ、一年間のまとめとして温かくうれしい気持ちになりました。この3月は、子どもたちの確かな成長を認め合い、喜び合う月にしたいと思います。

3月17日には、6年生70名が本校を巣立っていきます。これからも桐原東小学校の卒業生として、引き続き温かく見守ってくださいますようお願いいたします。一年間、ご支援とご協力を賜り、本当にありがとうございました。

HOPPA近江八幡だより



寒さもずいぶん和らぎ、木々の芽が膨らむ季節になりました。

子どもたちの小さな胸も、入学や進級に向けて希望に胸を弾ませています。

二月は節分の集いや成果発表会があり、子どもたちのドキドキがいっぱいでした。

節分の集いでは、園長先生が鬼のパンツと先生お手製の金棒を持ち、子どもたちと豆まきを楽しみました。中には怖がって泣いてしまう子もおられました。頑張って「鬼はそと！福はうち！」と立ち向かう、たくましい姿がたくさん見られました。

成果発表会は保護者の方に来ていただき、子どもたちの劇遊びやイングリッシュティーチャーとのやりとりなど見てもらいました。劇のセリフを堂々と話したり、英語の受け答えをしっかりと子どもたち。恥ずかしくて練習では声が出ない子をお友だち同士励ましあう姿も見られ、最後には自信に満ちた表情でいっぱいでした。

今年度も残りあと少しです。子どもたちにとって実りの多いものになるよう、職員一同気を引き締めてまいります。よろしくお願いいたします。